

全国自立援助ホーム協議会　第29回全国大会　福岡大会

**シンカ　～利用者にとっての自立とは何か～**

令和６年４月児童福祉法改正に伴い自立援助ホームは児童自立生活援助事業Ⅰ型に位置付けられました。３０年以上前に制度の狭間に苦悩する青少年たちに「誰一人も見捨てない。最後の砦。」という想いを持つ人々によって開設された歴史があります。そういった民間のボランティア活動から長きにわたり支援してきた人々の想いが、現在の制度となり青少年の支援につながっています。

入居者にとって、自立とは何か。今一度、立ち止まって考える時ではないかと考えています。入居者の視点や価値観を肯定しながら共に成長していくことが重要であり、私たち支援者も入居者とつながり続ける信頼関係を構築する力と社会的自立を行う為の自己研鑽も求められていると感じています。今回の大会で参加者の皆様が何か気づきを得られればと願い開催いたします。

開始日程（１日目）：令和６年１１月５日（火）１３：００～１８：００　（受付：１２：００～）

令和６年１１月５日（火）１９：００～２１：００　（意見交換会：同会場）

（２日目）：令和６年１１月６日（水） ９：３０～１２：００　（受付：９：００～）

会　場：ホテルニューオータニ博多（〒810－0004　福岡市中央区渡辺通１－１－２）

≪大会プログラム≫

11/5 14:10～15:20

講演

**「すべての子にチャンスを！」**

**～人生の大逆転**

**心の復興を求めて～**

所長　三浦 一広　氏

(NPO法人奄美青少年支援センターゆずり葉の郷)

11/5 15:30～16:40

実践報告①/グループワーク

子ども家庭支援センターあまぎやま

センター長　坂口　明夫 氏

11/5 16:50～17:50

実践報告②

(一社）Center of the Field

代表　野中 勝治　氏

11/5 17:50～18:00

ハンドブック報告

11/5　13:00～13:20

開会式

11/5 13:20～14:00

行政説明

こども家庭庁

11/6 9:30～11:30

**シンポジウム　～地域支援について～**

ファシリテーター：矢野　茂生　氏（特定非営利活動法人おおいた子ども支援ネット　理事長）

パネリスト　　　：山村　レジーナ　氏（レミシンクグループ　CEO）

パネリスト　　　：北川　聡子　氏（一般社団法人日本ファミリーホーム協議会　会長）

パネリスト　　　：橋本　達昌　氏（全国児童家庭支援センター協議会　会長）

≪大会スケジュール≫

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  | 12:00 | 13:00 | 13:20 | 14:10 | 15:20 | 15:30 | 17：50 | 19：00 |
| 11月5日火 |  | 受付 | 開会式 | 行政説明 | 講演 | 休憩 | 実践報告 | 移動・休憩 | 意見交換会 |  |
|  | 9:00 | 9:30 | 11:30 | 11：40 |  |
| 11月6日水 |  | 受付 | シンポジウム | 休憩 | 開会式 |  |

≪プログラム内容≫

【第一日目　11月5日（火）12:00～受付】

1. 開会式（20分） ○主催者挨拶　○来賓挨拶　福岡県・全国児童養護施設協議会
2. 行政説明（40分）　○こども家庭庁（予定）
3. 講演（70分）

|  |
| --- |
| 「すべての子にチャンスを！～人生の大逆転　心の復興を求めて～」 |
| 　○講　師 | 三浦　一広　氏（NPO法人奄美青少年支援センターゆずり葉の郷） |
| 　○概　要 | （概要）１．慈愛の心２．母の教え３.信は絶対の力なり４.人生意気に感ず！（三浦　一広　氏　　ご紹介）奄美市名瀬に生まれ、30年間に独自の手法で様々な問題を持つ青少年３万人の更生を支援した類まれな実績を持ち、現在も活動を続けています。６月には大臣表彰を受け、７月には県警本部長からの表彰もされています。 |

1. 実践報告（140分）

|  |
| --- |
| * 1. 「地域支援と児童自立生活援助事業Ⅱ型の取り組み」
 |
| 　○講　師 | 坂口　明夫　氏（子ども家庭支援センターあまぎやま　センター長） |
| 　○概　要 | （講義、実践発表（50分）、ワーク（20分））（概要）・社会福祉法人甘木山学園の地域支援について・児童自立生活援助事業Ⅱ型の取り組みについて（　坂口　明夫　氏　　ご紹介）家庭、学校、地域から相談等を受け、児童相談所や関係機関と連携し、厳しい状況に置かれた子ども・家庭へのさまざまな支援活動を展開。保育園から、 小・中・高と PTA 会長として地域での子育て充実や自身の被虐待や里子で７つの家庭で育った経験をもとに、子どもたちを支えるため「連携」・「協働」、子 ども虐待防止に向けた講演やワークショップを続けています。 |
| 1. 「 Ｋingdom 　－ 序章 － 」
 |
| 　○講　師 | 野中　勝治 氏 and more..（一般社団法人Center of the Field） |
| 　○概　要 | （講義60分）（概要）・「涙、そして決意」・「渇き、そして進化」・「そして序章へ」（ 野中 勝治　氏　ご紹介 ）・高校中退後、高認取得。大学卒業後、児童相談所へ入職。・児童相談所を退職後、一般社団法人 Center of the Field、開設（代表理事）。・現在、法人事業として自立援助ホーム事業（5事業所）や放課後等デイサービス、相談支援事業所を開設・運営する他、個人事業として、スクールソーシャルワーカー（5自治体事業 受託）や、社会保険労務士業務、福岡地方検察庁アドバイザー、福岡県第三者評価調査者（社会的養護関連施設）、未成年後見業務・成年後見業務、連載・執筆（「小学館（みんなの教育技術）」）、大学・専門学校 非常勤講師として活動する。・今年度は、「福岡県社会的養育推進計画」委員、「こども家庭ソーシャルワーカー」研修講師を務める。・福岡県社会保険労務士会 社会保障制度研究部会 部会長・認定社会福祉士（SV）、精神保健福祉士、特定社会保険労務士、公認心理師、キャリアコンサルタント 他 |

【ハンドブック報告　17:50～18:00】

【意見交換会　19:00～21:00】会場は同ホテル内にて開催いたします。

【第二日目　11月6日（水）9:00～受付】

1. シンポジウム（120分）

|  |
| --- |
| **『地域支援について』** |
| ○報告者 | シンポジスト　ファシリテーター：矢野　茂生　氏（特定非営利活動法人おおいた子ども支援ネット　理事長）パネリスト　　　：山村　レジーナ　氏（レミシンクグループ　CEO）パネリスト　　　：北川　聡子　氏（一般社団法人日本ファミリーホーム協議会　会長）パネリスト　　　：橋本　達昌　氏（全国児童家庭支援センター協議会　会長） |
| ○概　要 | 在宅支援や代替え養育の選択肢が複数ある中で、こどもの権利擁護を踏まえながら住み慣れた地域で支援を継続する為には、多職種の連携が必要であると考えます。支援モデルについて各分野から学びを得られる機会にしたいと考えています。 |

6． 閉会式（30分）　○周年祝い　○実行委員長挨拶　○次期開催地挨拶

≪主　　催≫　全国自立援助ホーム協議会

≪後　　援≫　内閣府こども家庭庁・福岡県・福岡市

（予　　定）　社会福祉法人全国社会福祉協議会・社会福祉法人福岡県社会福祉協議会

社会福祉法人福岡市社会福祉協議会

全国児童養護施設協議会・福岡県児童養護施設協議会・福岡市児童養護施設協議会

公益財団法人全国里親会・一般社団法人福岡県里親会連合会・特定非営利活動法人福岡市里親会

全国児童家庭支援センター協議会・全国児童自立支援施設協議会・全国児童心理治療施設協議会

日本ファミリーホーム協議会・子どもシェルター全国ネットワーク会議

認定ＮＰＯ法人児童虐待防止全国ネットワーク

アフターケア事業所全国ネットワーク「えんじゅ」

≪参加の流れ（申し込みから研修会当日まで）≫

1. 申込方法　⇒　10月15日（火）まで

下記URLにて参加申し込みをしてください。

申し込みURL　https://forms.gle/Bsa1SHhgqExcXwCN6

※協議会ホームページからも申し込みは可能です。

※申し込みフォームへの入力が完了すると、入力したメールアドレスに『Googleフォーム』より

入力内容が記されているメールがすぐに届きます。これが届かない場合は、メールアドレスを誤入力したか、入力が完了していないということになりますので、必ず事務局にお問い合わせください。

申し込みの確認がない場合は、申し込みが無効になる可能性がございますのであらかじめご了承ください

※一回の申し込みにつき1名でお願いします。複数人参加希望の場合は、恐れ入りますがその都度

申し込みください。

※申し込みは先着順です。定員に達した場合は締切前でも終了となりますのでご注意ください。定員に達した後もタイムラグの関係で「受付しました」となる可能性もありますが、その場合は事務局より申し込み無効のご連絡をさせていただきますのでご了承ください。

※申し込み完了後の内容の変更はできませんのでご了承ください。

1. 参加費の振込　⇒　　10月21日（月）まで

・参加申し込み後、登録されたメールアドレスに参加費振込のご案内を送信します。

・参加費のお振込みは10月21日（月）までにお願いいたします。尚、参加費入金後のキャンセルの際の返金はできませんのであらかじめご了承ください。

・参加費振込の際の振込手数料はご負担願います。

・案内は申し込みをされた方へ個別に送らせていただきますが、まとめてのお振込みも可能です。

1. 参加証の送付　⇒10月24日（木）ごろ

・参加証を入力されたメールアドレスに送らせていただきます。

・大会一週間前（10月28日）までに参加証が届いていない場合は事務局までご連絡ください。

・参加証は各自印刷の上ご持参いただき、受付でご提示ください。

≪留意事項≫

・大会期間中のすべてのプログラムにおいて、録音・録画・撮影・転用、資料の複写・転載などは固く

お断りします。

・宿泊や移動につきましては各自で手配してください。来場の際は、できるだけ公共交通機関をご利用

ください。

・託児は業者に委託し実施します。（1割負担（上限5,000円/日））ご利用される場合は、着替え、飲み物、

おやつをご準備ください。また、実施期間は大会プログラム（懇親会除く）開催時間といたします。

・託児利用料については当日の支払いとなります。詳細つきましては申し込み後個別にご連絡いたします。

・意見交換会のお子様の参加は意見交換を充実させるため参加不可とします。

≪定　　員≫　350名（先着順）

≪参加費≫　（協議会会員）10,000円（協議会非会員）12,000円　（意見交換会）10,000円

※どちらか一日のみの大会参加の場合は下記の参加費になります。

（協議会会員） 6,000円（協議会非会員）7,000円

≪お問い合わせ≫　全国自立援助ホーム協議会事務局（担当：恒松大輔）TEL：080-5537-7261

　〒204-0022　東京都清瀬市松山3-12-14　自立援助ホームあすなろ荘内　　E-mail：zenjienkyou@gmail.com